

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2005-297444 (P2005-297444A)
 【公開日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-042
 【出願番号】特願 2004-119253 (P2004-119253)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 2 日 (2007.4.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクを吐出する記録ヘッドを複数有し、記録媒体を前記複数の記録ヘッドに対して相対的に移動させて記録を行なうインクジェット記録装置であって、

該複数の記録ヘッドを保持するヘッドホルダと、

前記ヘッドホルダを所定方向における複数の位置のいずれかに移動させる移動手段と、

前記ヘッドホルダの前記所定方向における位置を固定する固定手段と、を備えており、

前記固定手段は、前記インクジェット記録装置の電源を ON する前の状態で、前記ヘッドホルダの固定及び解除を切り換え可能に構成されていることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記固定手段は、前記ヘッドホルダが固定されているか否かを検出する検出手段を備え

、
 前記インクジェット記録装置の電源が ON されたときに前記検出手段によって前記ヘッドホルダが固定されていることを検出した場合、ユーザに通知すると共に前記移動手段による前記ヘッドホルダの移動を禁止する移動禁止手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記固定手段は、前記インクジェット記録装置に設けられた開閉可能なフロントカバーを開けたときに、操作可能な位置に設けられていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

インクを吐出する記録ヘッドを複数有し、記録媒体を前記複数の記録ヘッドに対して相対的に移動させて記録を行なうインクジェット記録装置であって、

該複数の記録ヘッドを保持するヘッドホルダと、

前記ヘッドホルダを所定方向における複数の位置のいずれかに移動させる移動手段と、

前記ヘッドホルダの前記所定方向における位置を固定する固定手段と、を備えており、

前記固定手段は、前記ヘッドホルダが固定されているか否かを検出する検出手段を備え

、
 前記インクジェット記録装置は、前記検出手段によって前記ヘッドホルダが固定されて

いることを検出した場合、ユーザに通知すると共に前記移動手段による前記ヘッドホルダの移動を禁止する移動禁止手段を備えることを特徴とするインクジェット記録装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

上記目的を達成するために本発明の一態様としてのインクジェット記録装置は、インクを吐出する記録ヘッドを複数有し、記録媒体を前記複数の記録ヘッドに対して相対的に移動させて記録を行なうインクジェット記録装置であって、

該複数の記録ヘッドを保持するヘッドホルダと、

前記ヘッドホルダを所定方向における複数の位置のいずれかに移動させる移動手段と、

前記ヘッドホルダの前記所定方向における位置を固定する固定手段と、を備えており、

前記固定手段は、前記インクジェット記録装置の電源をＯＮする前の状態で、前記ヘッドホルダの固定及び解除を切り換え可能に構成されている。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１２】

すなわち、本発明では、インクを吐出する記録ヘッドを複数有し、記録媒体を複数の記録ヘッドに対して相対的に移動させて記録を行なうインクジェット記録装置において、該複数の記録ヘッドを保持するヘッドホルダと、ヘッドホルダを所定方向における複数の位置のいずれかに移動させる移動手段と、ヘッドホルダの所定方向における位置を固定する固定手段と、を設け、前記インクジェット記録装置の電源をＯＮする前の状態で、ヘッドホルダの固定及び解除を切り換え可能に固定手段を構成する。